

第2次東郷町地域福祉グランドデザイン策定にあたって

令和7年3月27日

「第2次東郷町地域福祉グランドデザイン」を策定するにあたり、現行計画の推進状況や社会潮流等を踏まえ「地域福祉グランドデザイン」のあり方や計画のかたちを整理し、見直しを行います。

1 「地域福祉グランドデザイン」のあり方について

【現状】

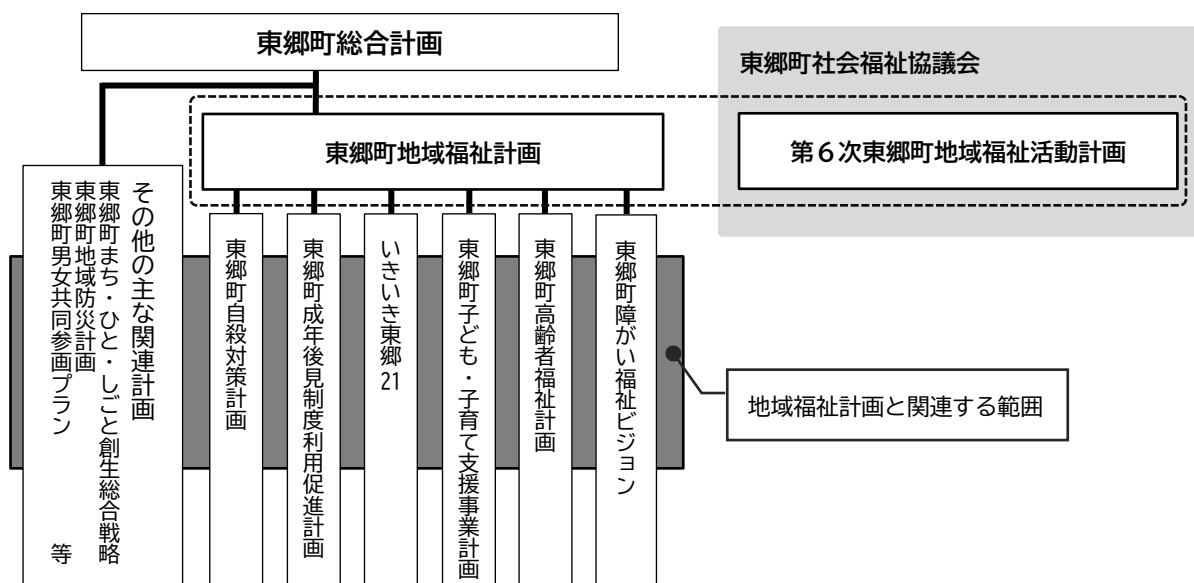
- ・第1次計画策定時に「東郷町地域福祉計画」、「東郷町地域福祉活動計画」、「東郷町自殺対策計画」、「東郷町成年後見制度利用促進計画」を総称して「地域福祉グランドデザイン」と表現。
- ・「東郷町地域福祉計画・東郷町地域福祉活動計画」、「東郷町自殺対策計画」、「東郷町成年後見制度利用促進計画」はそれぞれ章ごとに区切っており、推進体制もそれぞれに設定。
- ・福祉の各個別計画を横断的につなぐ役割を担う計画として位置付け。

■「地域福祉グランドデザイン」とは（第1次東郷町地域福祉グランドデザインより抜粋）

本計画が実現を目指す「地域共生社会」とは、人生100年時代を迎えた現代において、全ての人がいくつになっても住み慣れた地域の中で自分らしく暮らせる社会です。皆さんが持つそれぞれの色で輝きながら、皆さんと一緒に色とりどりの地域共生社会をデザインしていきたい、そんな想いを込めて「地域福祉グランドデザイン」という総称を付けました。

グランドデザインとは、直訳すると「壮大な設計図」という意味になります。本計画は、「東郷町地域福祉計画」、「東郷町地域福祉活動計画」、「東郷町自殺対策計画」、「東郷町成年後見制度利用促進計画」の4つの計画から構成されており、年齢や障がいの有無に関係なく、あらゆる人を対象としていることを踏まえ、より大きな範囲を示す「グランドデザイン」という表現を選びました。

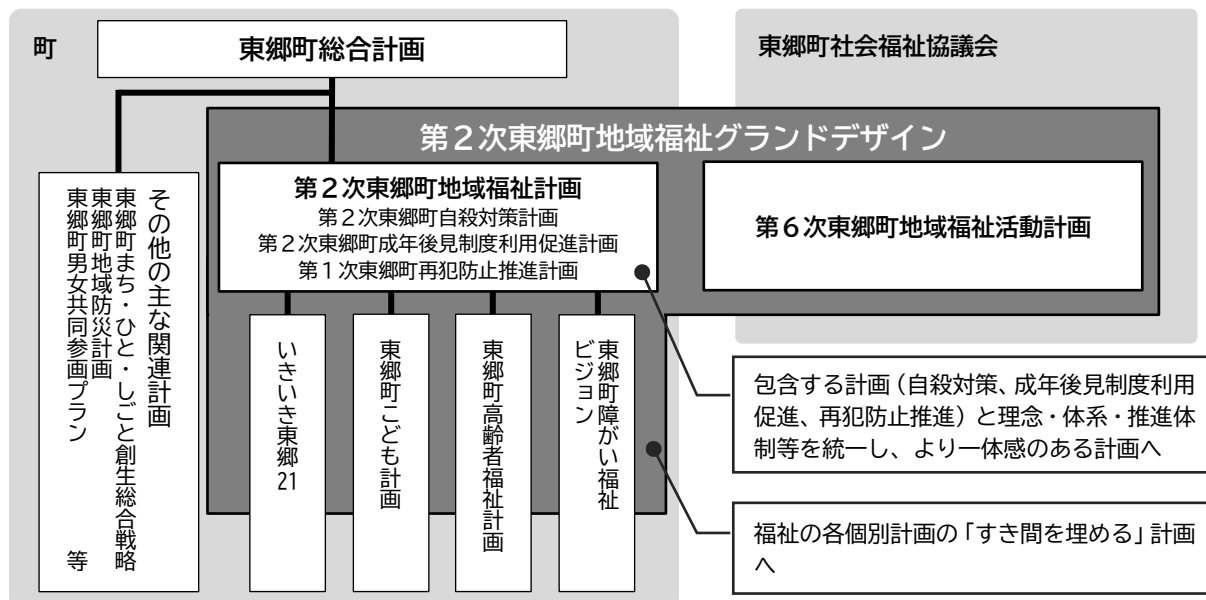
■計画の位置付け（第1次東郷町地域福祉グランドデザインより）



【今後のあり方】

- ⇒ 単なる名称ではなく、他の個別計画も含めた福祉分野における指針として再設定する。
- ⇒ 包含する計画を含め体系を1本化し、より一体的に推進・管理できる計画とする。
- ⇒ 各福祉分野の個別計画を横断的につなぐだけでなく、すき間をうめる計画とする。

■計画の位置付け



2 施策体系について

【現状】

- ・ 5つの基本目標、20の基本施策、138の町の実施・40の社協の実施からなる※。福祉の各個別計画と重複する取り組みもあり、網羅的で施策・実施の多い計画。

※「地域福祉計画・地域福祉活動計画」のみ。

【今後のあり方】

- ⇒ 各個別計画のすき間をうめる計画とすることから、役割を明確化。各個別計画で推進する細かい事業は基本的に各個別計画のみで管理。「地域福祉グランドデザイン」では包括的な支援体制の整備や制度のはざまにいる人への支援、地域づくりなど地域福祉に特化した取組を推進する計画とする。